

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	篠原昭二
連絡先メールアドレス	shinohas@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	教授
所属	看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科
略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治鍼灸柔道整復専門学校専任教員 ・ 明治鍼灸短期大学助手 ・ 明治鍼灸大学助手 ・ 明治鍼灸大学講師 ・ 明治鍼灸大学助教授 ・ 明治鍼灸大学・大学院教授 ・ 明治国際医療大学教授 明治国際医療大学大学院教授 <ul style="list-style-type: none"> ・ 九州看護福祉大学鍼灸スポーツ学科教授（現在に至る）
取得学位	博士（鍼灸学）：明治国際医療大学平成13年
担当科目	東洋医学臨床論Ⅰ・Ⅱ 鍼灸診断学 鍼灸臨床実習Ⅰ，Ⅲ 鍼灸治療所実習Ⅰ，Ⅱ 卒業研究（論文）
専門分野	伝統鍼灸（東洋医学）、中医学、経絡学、経穴学、鍼灸診断学
所属学会	全日本鍼灸学会 日本伝統鍼灸学会（副会長） 日本中医学会（理事） 日本東洋医学会（鍼灸学術委員長） 日本統合医療学会（認定師：鍼灸） 日本経絡経穴研究会（代表）
現在の研究テーマ	臓腑経絡学説、鍼灸診断学、経筋研究 緩和ケアにおける鍼灸治療
教育研究業績 （著書・学術論文等）	【著書】 1 誰でも出来る経筋治療（単著）、医道の日本社、2005年。 2 「新しい鍼灸診療」（共著）、医歯薬出版、2006年。 3 [図でわかる] 中医針灸治療のプロセス（編著）、東洋学術出版社、2006年。 4 補完・代替療法「鍼灸」（単著）、金芳堂、2007年。 5 ビギナーズ鍼灸 HARI なび（単著）、ヒューマンワールド、2008年。 6 臨床経穴ポケットガイド 361 穴（単著）、医歯薬出版、2009年。 7 緩和ケア鍼灸マニュアル（編著）、医歯薬出版、2014年。

	<p>8 すぐ使える若葉マークのための鍼灸臨床指針(共著)、ヒューマンワールド、2017年。</p> <p>ほか、20冊</p> <p>【学術論文】</p> <p>学位論文</p> <p>篠原昭二：運動器系愁訴に対する経筋を応用した皮内刺鍼の有効性に関する臨床的研究，明治鍼灸医学，No. 26，65-80，2000。</p> <p>ほか133編</p> <p>【一般論文】</p> <p>篠原昭二、尾崎昭弘、高島文一：鍼刺激の降圧反応に関する基礎的研究、現代東洋医学5(2)：73～77、1984。</p> <p>篠原昭二：臓腑病・経脈病・経筋病・外観病を鑑別！中医学と日本鍼灸で構築する独自の臓腑経絡システム論、鍼灸ジャーナル11、16-33、2009。</p> <p>ほか75編</p> <p>【関連業績】</p> <p>1)平成22-23年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）：緩和ケアにおける鍼灸治療の有用性、適応の評価とチーム医療のためのシステム化に関する調査研究（H22-医療一般-010）</p> <p>2)平成24-25年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）：緩和ケア病棟における鍼灸治療介入の客観的評価ならびに緩和ケアチームにおけるシステム化に関する調査研究（H24-医療一般-024）</p> <p>3)WHO(WPRO)による国際標準経穴学「WHO Standard Acupuncture Point Locations in the Western Pacific Region」の編集作業（第二次日本経穴委員会副委員長：2008～2011）</p>
社会活動・社会貢献	<p>1) 京都学術共同研究機構創設プロジェクト会議に参加：21世紀学担当部長、コンソーシアム京都、2008年</p> <p>2) 京都府立医科大学非常勤教授、2008-2009年度</p> <p>3) 文部科学省中国政府奨学金留学生選考委員：2008～2011年度</p> <p>4) 日本経絡経穴研究会副委員長（2011～）</p> <p>5) 刺絡療法検討委員会副委員長（2013～2014）</p>